

みなとみらいに明治を訪ねる



現在、次々と新しいビルが出来あがり開発が進んでいく横浜のみなとみらい地区。そこは明治時代以来、一大造船所としての威容を誇っていた場所です。またその隣の^{しんこうふどう}新港埠頭は横浜港最初の荷物埠頭として造られ、そのシンボルとして残されているのが赤レンガ倉庫です。今回は港ヨコハマの核心部に明治・大正時代の息吹を探っていきます。春の潮風を一緒に感じてみませんか。

【日時】4月16日（日）（雨天順延 4月23日<日>）

*実施の問い合わせは当日午前6～7時までに事務局へ

【集合】JR桜木町駅改札口 午前10時

【コース】

桜木町駅（集合）→^{はつしよう}鉄道発 祥の地碑→^{せんきよ}横浜船渠第2号ドック（ドックヤードガーデン）→日本丸メモリアルパーク→^{せんきよ}自動車道→赤レンガ倉庫（昼食）→旧生糸検査所→横浜正金銀行本店→日本郵船ビル→横浜市開港記念会館→^{さんぼし}横浜開港資料館→大棧橋→山下公園（解散）

*歩く距離は3キロぐらいです。

【参加費】 1000円（資料代）

【昼食】 昼食（弁当）は各自でご持参下さい

【解散】 午後3時頃を予定

【お願い】 参加ご希望の方は事務局まで連絡をお願いします。

【事務局】 横浜市港南区芹が谷5-59-12 ^{おおご}大湖賢一方

電話（FAX兼）045-825-3736

E-mail: oogo@mvj.biglobe.ne.jp